

「勇士として生きる」 —先週の講壇より—

「ダビデの勇士たちの名は次のとおりである。」 IIサムエル23:8【口語訳】

私は祖父母の時代からのホーリネスに属する牧師家庭です。その祖父母の時代、聖書信仰を貫くホーリネス系の牧師たちは、戦時中の思想統一をかかげた日本政府から大迫害を受けました。その中で信仰を守り通したその時代の牧師たちのことを、心から尊敬するものです。

その時代のホーリネスの牧師たちがしたことは、実はそれだけではありません。彼らが命をかけて取り組んだこと、それはユダヤ人のために祈り、労することでした。杉原千畝さんの発行したビザを手で船で逃れてきた人たちを日本で迎え、そしてアメリカに送り出していった、そのために具体的に労したのも、ホーリネス系の牧師や信徒たちでした。

ユダヤ人の人たちは、受けた恩義は子々孫々語り伝え、決して忘れないそうです。そして実際、私がユダヤ人の方々の集いに招いていただいたりした時には、皆さんから「ありがとう、あなたのおじいちゃんたちによって今の私たちがここにあるのです」と感謝されるのです。孫の私は、実際には何もしていません。でも祖父母の時代の功績によって、あたかも私自身が何か良いことをしたかのように言っていただけなのです。

これが恵みの世界です。イエス様の十字架ゆえに、私もまた義としてカウントしていただける。イエス様ゆえに、私も神の勇士だと言っていただけなのです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2024年7月28日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]

「主を仰ぎ見て、光を得よ」

詩篇34:5

☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:30

ブレイク : 10:30-10:45

聖書クラス : 10:45-11:45

(現在第二と第四または第五週)

